

SAISEIKAI NIIGATA KENOH KIKAN HOSPITAL

病院案内



社会福祉法人

恩賜
財団

済生会新潟県央基幹病院

〒955-0091 新潟県三条市上須頃5001番地1
TEL.0256-47-4700 FAX.0256-33-8808
<https://www.kenoh.saiseikai.or.jp/>

病院のサイトには
右記二次元コードより
アクセスしてください



地域と共に、 地域の医療を守り抜く

済生会新潟県央基幹病院(400床・急性期)は、「県央地域の患者は県央(地域)で診る」を使命とし、三条市・燕市・加茂市・田上町・弥彦村地域における中核病院です。高齢化の進行や慢性的な医師不足、独居高齢者の増加に伴う在宅医療・介護ニーズの拡大など、県央地域が直面する課題に真正面から取り組みます。

私たちは、地域密着型病院や診療所、介護・福祉施設、行政と密接に協働し、隣接医療圏と連携し救急・急性期から回復期、在宅支援までを切れ目なくつなぐ体制を整備します。紹介・逆紹介の円滑化、退院支援で医療ソーシャルワーク、リハビリテーション関連職を含む多職種チーム医療により、「この地域で診療し、治療し、社会復帰へとつなげる医療」を実現します。

そして、地域全体の医療資源を最適化し、持続可能な提供体制を再編することで、必要なときに必要な医療が届く、安心の地域医療を守り続けます。

理念

県央を日本の地域医療のモデルに
－ 常に変化と成長を －

使命

県央地域の患者は県央で診る
－ 地域と共に地域の医療を守り抜く －

基本方針

中核病院として救急医療・高度医療・災害医療を担い、地域の命を守ります

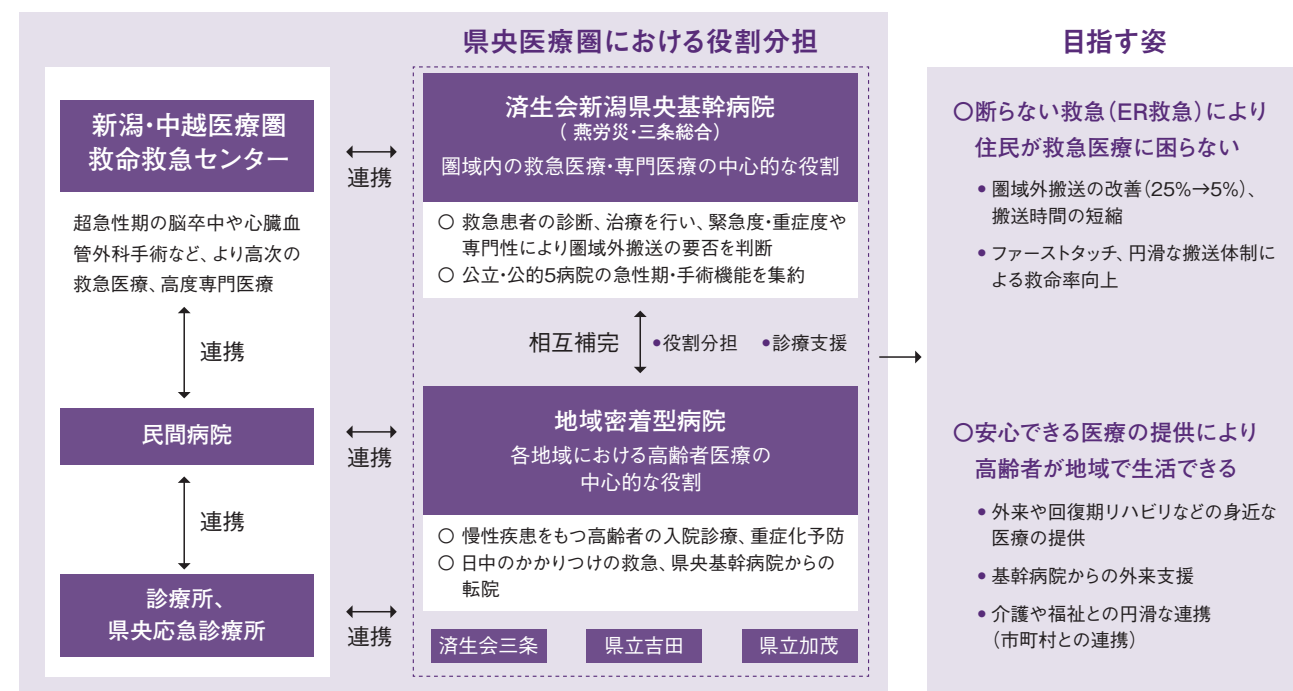
地域の保健・医療・福祉施設とともに、
住民の健康を支えるまちづくりに貢献します

専門的な知識・技術に加え、幅広い視野を持つ医療人を育成します

済生会新潟県央基幹病院の役割



済生会新潟県央基幹病院は「県央を日本の地域医療のモデルに」を掲げる高度急性期・救急医療の中核病院です。「県央地域全体で一つの病院」を合言葉に、地域および隣接医療圏と連携し、紹介・逆紹介や合同カンファレンスを通じて、切れ目のない診療体制の実現を目指しています。災害時には拠点病院として広域搬送とトリアージに対応し、研修・教育を通じて幅広い視野を持つ医療人材を育成しています。



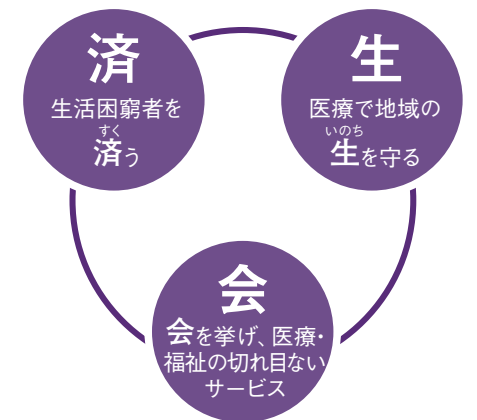
済生会とは

済生会は、明治天皇が医療によって生活困窮者を救済しようと明治44(1911)年に設立しました。
100年以上にわたる活動をふまえ、今、次の三つの目標を掲げ、日本最大の社会福祉法人として医療・保健・福祉活動を展開しています。

- 生活困窮者を済(すく)う
- 医療で地域の生(いのち)を守る、
- 医療と福祉、会を挙げて切れ目のないサービスを提供

病、老い、障害、境遇……悩むすべてのいのちの虹になりたい。

済生会是这样願って、いのちに寄り添い続けます。



済生会のなりたち



明治天皇



総裁 秋篠宮皇嗣殿下

明治44年2月11日、明治天皇は、時の内閣総理大臣・桂太郎を御前に召され、「恵まれない人々のために施薬救療による済生の道を広めるように」と済生勅語に添えてお手元金150万円を下賜されました。桂総理はこの御下賜金を基金として全国の官民から寄付金を募って同年5月30日恩賜財団済生会を創立しました。
戦後、昭和26年に公的医療機関の指定、同27年に社会福祉法人の認可を受け、社会福祉法人恩賜財団済生会となっています。

なでしこ紋章の由来



済生会紋章

初代総裁・伏見宮貞愛(ふしみのみやさだなる)親王殿下は、明治45年、済生会の事業の精神を、野に咲く撫子(なでしこ)に託して次のように歌にお詠みになりました。

露にふす 末野の小草 いかにぞと
あさたかかる わがこころかな

— 野の果てで、露に打たれてしおれるナデシコのように、生活に困窮し、
社会の片隅で病んで伏している人はいないだろうか、いつも気にかかってしかたがない —

この歌にちなんで、いつの世にもその趣旨を忘れないようにと、撫子の花葉に露をあしらったものを、大正1年以来、済生会の紋章としています。



E R 救急

目指すのは「地域の命を守ること」

当院は、重症から中等・軽症まで、できる限りの救急患者を受け入れるER体制（Emergency Room:救急治療室）を整備しています。救急外来は24時間365日稼働し、内科・外科系診療科の垣根を越えた多職種連携のもと、初期対応から診断・治療まで迅速かつ的確に行っています。

救急車専用スロープは病院2階のERへ直結しており、到着後はすみやかに救急治療室、血管造影へ移送できます。また、救急外来は放射線部に隣接し、CT、X線などの検査を即時に実施できる動線

を確保しています。各処置室にはカメラを設置し、患者の状態を常時把握できる安全管理体制を整えています。病棟にはICU、HCUを備えております。

さらに、屋上ヘリポートと専用エレベーターにより、ドクターヘリ等の広域搬送から救急外来までの移動も最短で実現します。地域の皆さまに、安心・安全で切れ目のない救急医療を提供します。



ヘリポート



救急車専用スロープ

災害医療

災害拠点病院として、災害発生時には関係機関と協議し、医療救護活動にあたります。被災した地域へDMAT（災害派遣医療チーム）を派遣し、被災地の医療支援を行います。

また建築においても、免震構造や地盤改良、杭基礎により、災害拠点施設としての耐震性能を確保しています。洪水浸水時においても継続して医療が提供できるよう、主な診療機能は2階以上に配置しています。





HUMAN RESOURCE DEVELOPMENT

人材育成

自律的な キャリア形成を支援

基本方針「専門的な知識・技術に加え、幅広い視野を持つ医療人を育成します」をもとに地域医療を支える医療人を育てることも、重要な使命の一つと考えています。

“人材は人財”という考えのもとに、人材育成部門を中心に幅広い職種に関連した教育、研修機能を強化します。自らの成長につながる挑戦する機会を提供することにより、主体性を持った人材育成に取り組めます。

キャリア開発制度

キャリア開発の主な目的は、個々のスタッフが自分自身のキャリアを向上させ、高度なスキルや専門知識を身につけることで、患者さんの満足度を向上させることです。このため、スタッフが自己啓発やスキル向上を目指すための支援体制が整っています。研修や資格取得の支援制度が設けられており、高度な資格を取得するために必要な費用の一部または全額を補助することが可能です。

臨床研修指定病院

臨床研修指定病院として、研修医教育に力を入れています。その他、医学生の臨床実習の受け入れや専攻医の育成にも取り組んでいます。

基幹型臨床研修病院として研修医の指導・育成を行うだけでなく、基幹型病院の依頼を受け、協力型研修病院としての研修受け入れも実施しております。また、各科において経験豊富な指導医が指導にあたり、若手医師がキャリアを築くための教育・研修体制を整えています。



特定行為指定研修機関

特定行為指定研修機関として、地域の看護職の育成を見据え、研修事業を展開していきます。研修指導に意欲的な医師のもとで、多くの学びを得られる学習環境を提供していきます。習得した知識・技術を患者さんのケアに活かすだけでなく、チーム医療の調整役としての役割を果たすことにより、医療の質向上に貢献します。

地域医療

COMMUNITY MEDICINE



地域医療支援病院

新潟県から承認された、地域医療支援病院となります。

地域の診療所（かかりつけ医）から、病院で診断・治療が必要とされた紹介患者さん・救急患者さんを中心に、急性期入院型の医療を提供します。地域の診療所との病診連携、特定機能病院・一般病院・リハビリ病院・療養型病院との病病連携といった医療連携に積極的に取り組み、適切な機能分担を図っています。治療が終了して症状が安定した患者さんは、紹介元の診療所や疾患に応じた専門病院のもとで治療・療養を継続していただけます。

地域医療を守る取り組み

地域に開かれた病院、地域に貢献する病院づくりを目指して、様々な取り組みを行っています。地域密着型病院等の各病院や診療所、介護、福祉関連施設、行政など多職種の方々と連携し、常に患者さん中心の安心・安全な医療の提供に努めています。

▶ 市民健康公開講座

地域の皆さまに健康や病気について正しく理解していただき、その人らしく生き生きと生活していただくため、医師・医療スタッフによる公開講座を開催します。病気や気になる症状についてわかりやすく説明します。

▶ 研究会・勉強会

地域一体で医療提供体制を構築するうえで、当院を含めて地域の医療従事者の資質向上は欠かせません。地域の医療従事者を交えた研究会や勉強会等を開催します。

▶ かかりつけ医との連携

地域のかかりつけ医との密な連携により、当院で症状が安定した患者さんを紹介元のかかりつけ医へ積極的に逆紹介するよう努めます。

基本概要

名 称 社会福祉法人 恩賜財団 済生会新潟県中央基幹病院

所 在 地 〒955-0091 新潟県三条市上須頃5001番地1

診 療 科 31診療科
循環器内科、消化器内科、呼吸器・感染症内科、腎・膠原病内科、血液内科、内分泌・代謝内科、脳神経内科、精神科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、皮膚科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、放射線診断科、放射線治療科、救急科、麻酔科、歯科口腔外科、病理診断科、リハビリテーション科、外傷再建外科、総合診療科

病 床 数 計400床（一般病床396床・感染症病床4床）
建物規模 地上9階・塔屋1階
建築面積 10,500.41平方メートル
敷地面積 40,804.45平方メートル

開 院 日 2024年3月1日

運 営 者 新潟県済生会（2021年7月5日指定管理者として指定）



公式YouTube



公式Instagram



公式X



公式note

